

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	My Stepジュニア南森町教室		
○保護者評価実施期間	R8年2月1日		～ R8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	R8年2月1日		～ R8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童一人ひとりの特性や状況に応じた支援が行われ、安心して通所できる支援体制が整っていること。	個別支援計画に基づいて支援を行い、日々の様子や課題を職員間で共有しながら、児童の状況に応じた支援を実施している。	モニタリングや日々の振り返りを通じて支援内容を見直し、個々の児童により適した支援の充実を図る。
2	保護者への説明や情報共有が丁寧に行われ、家庭と連携した支援ができていること。	個別支援計画の説明、日常の支援内容の共有、相談対応等を通じて保護者との共通理解を図っている。	面談や相談機会を継続的に設け、家庭支援や情報提供の機会をさらに充実させていく。
3	安全面や環境面への配慮が行われ、安心して利用できる環境が整備されていること。	生活空間の清潔保持や環境整備を行うとともに、安全管理マニュアルや日々の確認により安心して過ごせる環境づくりに努めている。	安全計画や非常時対応について、保護者への周知を継続しながら、訓練や確認体制の充実を図る。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流機会や保護者同士の交流機会が十分とはいえないこと。	事業所内での支援が中心となり、地域交流や保護者同士の交流の機会を設けることが難しい場合があるため。	保護者ニーズを踏まえながら、地域との交流機会や保護者同士の情報交換の場の持ち方について検討していく。
2	家族支援プログラムや保護者支援の機会が十分とはいえないこと。	日常的な相談対応は実施しているが、家族支援プログラムとしての体系的な機会は限られているため。	保護者への情報提供や助言の機会を増やし、家族支援の在り方について段階的に充実を図る。
3	一部の業務において職員体制や地域連携の面で改善の余地があること。	少人数体制の中で支援の質を維持しているが、役割分担や外部連携の強化が今後の課題となるため。	職員間の役割整理や情報共有体制を強化し、必要に応じて関係機関との連携を深めていく。